

# に じ

Vol.25

2013年6月発行号

ご自由にお持ち下さい

## 地域医療のかけはし となることを願って

### Contents

- P2 泌尿器科紹介
- P3 内科(腎臓)紹介
- P4 わっぜえ元気!
- P6 新看護部長挨拶
- P7 新任 Dr. 紹介
- P8 診療日程案内



社会福祉法人

恩賜財団

済生会川内病院



# 「泌尿器科の

# ご紹介」

泌尿器科



山崎 丈嗣  
(やまさき たけし)

済生会川内病院 泌尿器科部長

2013年4月に赴任しました。

3月末に家族会議で急ぎよ単身赴任が決定し、日常生活もバタバタした状態が続いていますが、少しずつ仕事や生活に慣れてきました。現在、4歳と1歳の2人の子供がいますが、日曜日に「お父さんと今度いつ会えるの?」と言われ、家族を川内から見送るのは、やはり寂しさを感じます。

こちらに赴任する4年前、川内市民病院に2年間勤務し、その後の2年間は鹿児島大学で基礎研究をしていました。こちらに赴任してから市民病院で診ていた患者様と、外来で会う機会が多いことに驚きました。その頃は1人体制で患者様を診ていたことも重なり、懐かしくもあり嬉しく感じます。特に手術した患者様が元気である姿を見れるのは外科冥利につきます。

昨年からは市民病院の泌尿器科医の常勤がなくなり、今年4月から済生会の

泌尿器科医が3人体制となりました。外来だけでもヘトヘトになりますが、前立腺生検や尿管ステント交換などの検査、処置も非常に多い状態です。

しかし、3人体制になったからには、腹腔鏡下の手術など、新たな取り組みも行っていきたいと考えています。忙しかった日の夜は、たまに?「Team 堂満」で流した汗を向田町で補給してバランスを取っています。

基礎研究に関しては、泌尿器科癌のmicroRNAの分野を専攻していました。将来的には治療薬につながる可能性があり、pubmedでも年々論文数が増え注目されている分野です。私は特に腎細胞癌の上皮間葉転換に関与するvimentin や caveolin といった遺伝子に注目して研究を行っていました。研究生活の日常は、千葉大学のゲノム教室と共同研究を行っていたため、千葉大学の先生とのメールのやりとりに追



AUA  
ANNUAL MEETING  
MAY 4 - 8, 2013  
SAN DIEGO, CA, USA

# r's Eye

われる毎日でした。5回目の投稿でやっと論文が accept されました。研究の厳しさを痛感すると同時に、運も必要であることを漠然と感じました。

今年5月にアメリカのサンディエゴの国際学会に演題が通ったので発表に行きました。英語は苦手ですが発表も無事終わりました。日本でもそうですが、アメリカにおいても現在は Robot surgery が主流になりつつあり、演題数も多い印象を受けました。チケットが売り切れていたため私は参加できませんでした。reception party はイラク戦争まで現役であった航空母艦内で行われて非常に面白かったようです。

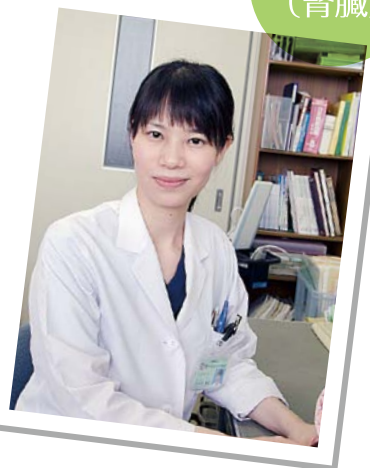
簡単ではありませんが、この経験を生かして、川内、北薩地域の泌尿器科医療をさらに充実できるように今後も日々がんばってまいりますのでよろしくお願ひ申し上げます。



# 「内科（腎臓）の

## ご紹介」

内科  
(腎臓)



小山田 美紀  
(おやまだ みき)

済生会川内病院 内科部長  
日本腎臓学会 腎臓専門医

### はじめに

当腎臓内科では腎センター長の濱田副院長をはじめ、3名の常勤医と1名の非常勤医体制で診療を行っております。腎臓は老廃物を尿として体外に出すだけでなく、水分やイオン、酸アルカリ性のバランスを保ったり、血圧調整や一部のホルモン産生に関与したりと、さまざまな働きを持つ重要な臓器です。当院では腎臓病の診断・精査から、透析療法を含む治療に至るまで全ての腎疾患に対応しています。

### 慢性腎臓病(CKD)について

腎臓病の特徴の一つとして、自覚症状がないまま発症・進行するということが挙げられます。よって発見のきっかけとして検診を受けることは非常に

有用です。また、腎臓病が進行して腎不全の状態になると、単に腎臓という臓器にとどまらず、心臓や脳血管などほかの臓器障害や全身性の疾患を引き起こす頻度が増えるということがわかってきました。症状に乏しいことから放置されやすく、かつ進行すると透析に至るだけでなく、重大な他病を引き起こす危険性があるということを踏まえ、2002年、国は慢性腎臓病(CKD)という概念を提唱しました。

腎臓病を国民病ととらえ、早期発見・治療に努めることで腎不全患者の軽減につながるという国を挙げての取り組みがなされています。日本ではCKD患者数は1330万人、成人の8人に1人が該当すると推測されます。糖尿病・高血圧などの生活習慣病による腎障害も年々増えており、腎臓病はとも身近な病気の一つといえます。



ドクターズアイ

# Doc to

### 透析治療について

腎臓の働きが約10%未満に低下した場合には、生命維持のために透析療法が必要になります。透析には腹膜透析・血液透析の2種類があり、当院では両方の治療が可能です。

平成23年末現在、日本の透析患者数は30万人を超え、増加の一途をたっています。県別の統計を見てみると、鹿児島県は5,189人の透析患者を有し、人口比で換算しても他県と比べて透析導入の割合は高い状況が続いています。腎不全患者を少しでも減らすべく、CKD治療の重要性について啓蒙を推進し、近隣の医療機関へ協力を仰ぎながら腎臓病管理に取り組んでおります。

### 終わりに

腎臓病は気付かないうちに進行しますが、早期からの適切な治療により、進行スピードを遅らせ、透析開始を遅らせることは可能です。定期的な検診を受け、異常を指摘された際には放置せず、腎臓内科を受診してください。

ご好評をいただいております当院広報誌「にじ」も2009年 renewal 後、早4年となりました。その間、多くの方々に温かい励ましを頂く機会もあり、当院職員の地域医療に対する熱い思いの一端を少しはお伝えできたのではないかと期待しております。そこで今回、院内外の色々なご意見を参考にしまして、新しい企画にチャレンジすることとなりました。今後とも、皆さまの暖かい忌憚のないご意見をお待ちしております。

平成 25 年 6 月 済生会川内病院広報委員一同

NEW

# わっぜえ元気!

～心と身体の健康を目指して～

シリーズ No.1

## 身近な『がん予防』

済生会川内病院副院長  
放射線科部長

小野原 信一  
(おのほら しんいち)



近年の医学の進歩などにより、がんは“不治の病”ではなくなりました。それでも生命を脅かす一番怖い病気（日本人死亡原因の一位）で、しかも私たち2人に1人が罹るほど身近な病気となっています。

日本では、毎年約70万人が新たにがんになり、そのうち約半分の方はがんを克服（治癒）できていますが、それでも毎年約34万人余りの方が命を落としているそうです。（2009年がん情報サービスより）

さて、「がんの予防」について、古今様々な事が言われていますが、それらを覚えるのも実行するのも実は大変です。（表1 日本人のためのがん予防法、がんセンター HP より）

今日は、それらを分かり易く、言葉を換えてお伝えしようと思います。

グラフ1は、日本人のがん発症率を年齢別に示したグラフで、歳をとればとる程がんが急に増えることがわかります。がん予防の肝（キモ）はこのグラフを少しでも右側に動かしてやればいいのです。

※例えば男性の70才が60才並に、女性の80才が70才並に、もし10才若返ることができたとすれば、グラフのがん発症率は約半分に減らす事ができます。（男性60才→50才なら1/3にも減ります）



表1のがん予防で、食事の危険性の中身は熱、塩分、脂、線維、微生物、焦げなどですが、食事からのリスクを半分に減らすのは至難の業です。

※例えば、冷めて味（塩け、脂分）もない野菜汁やおひたしばかりを毎日食べられますか？

禁煙するだけでリスクは2/3に減りますが、「10才若返り法」の効果は禁煙を上回る究極のがん予防かもしれません。





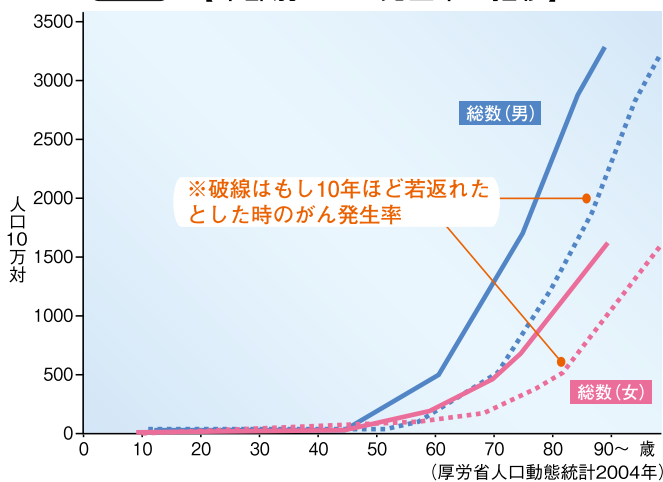
具体的な  
キーワードは  
4つです。

- ① 血管を若く  
(禁煙とメタボ予防)
- ② 運動とカロリー調節
- ③ 前向き的人生  
(目標を持ち、明るく)
- ④ がん検診

まず①血管については、禁煙・節酒と血圧・血糖・脂質対策などが大切で、もう一つは、過大なストレスを避け副交感神経優位のリラックス時間を増やすことです。②は①と多く重なりますが、身体を動かして運動能力を若く維持する事。③も①と同様にストレスを貯めず、前向き思考で免疫細胞の活性を高める事です。これにより、遺伝子のコピーミスから体内で毎日生まれているがん細胞への攻撃力を高く保つことができます。

がん細胞も元々は自分の細胞ですから、遺伝子のほとんどは自分と同じで、極論すればできる悪い「バカ息子」に大切な命を脅かされるような見方もできなくはありません。もしがんを完全に消せない(治せない)場合には、少しでも上手に付き合う(共存する)方向を探る手も“あり”かもしれません。

【グラフ①】 【年齢別のがん発生率の推移】



そしてもう一つ大事なことは、長生きする多細胞生物の宿命として人は皆がんになり得ます。100%のがん予防法は当分の間ありません。④きちんと検診を受け、がんを早く見つけるのが効果的な「がん死」予防でしょう。念のために申し添えますが、「がんもどき」は単なる「ラッキー」でしかないので、妄信するのは危険です。

以上の流れでもう既におわかりのように、がん予防として「若返り」をキーワードとすることは、日本人の主な死因である心臓病、脳卒中、肺炎、そして認知症や老衰の予防法ともほとんど重なります。

結論としては、様々な健康法を色々羅列するのではなく、「プチ若返り」を単純な目標にし、前記の①②③④を毎日少しずつでも実践できれば、「がん予防」は「ポケ予防」「寝たきり予防」ともなり、「健康寿命」つまり「自分らしさ」そのものを延ばすことと全く同じ効果が得られることとなります。

【表①】 【がんを防ぐ12ヶ条】 (国立がんセンターより)

- 1 バランスのとれた栄養をとる
- 2 毎日、変化のある食生活を
- 3 食べすぎをさげ、脂肪はひかえめに
- 4 お酒はほどほどに
- 5 たばこは吸わないように
- 6 食べ物から適量のビタミンと繊維質のものを多くとる
- 7 塩辛いものは少なめに、あまり熱いものはさましてから
- 8 焦げた部分はさける
- 9 かびの生えたものに注意
- 10 日光に当たりすぎない
- 11 適度にスポーツをする
- 12 体を清潔に



## 看護部長就任のご挨拶

# 「地域から信頼され 選ばれる病院を目指して」 ～大切にしたいこと～

看護部長 寺脇 佐代子  
(てらわき さよこ)



この度、平成 25 年 4 月 1 日を以って看護部長の任を拝命致しました。中間管理職として 10 年余り、現場での看護実践、管理に努めて参りましたが、今後は、看護部全体を任される立場となり、改めてその責任の重さを痛感するとともに、戸惑うことも多く不安な気持ちでいっぱいです。

「手に職をつけなさい。これからは女の人も経済的に自立しないとやっていけないよ。」という母の言葉をきっかけに歩みだした看護の道。ちょうど世間はバブルの真っ只中、東京ディズニーランドが開園した頃だったのを覚えています。あれから何十年もの月日が経ち、超高齢化社会を迎えた現在、医療制度改革が進み、急性期医療を担う病院も大きな変革を求められています。患者のニーズの多様化、医療の高度化、複雑化により、質確保のための臨床での看護師の役割も大きくなってきています。このような状況の下、「地域から信頼され選ばれる病院」となる為に、私達に何が出来るのか？それを考える上で私が大切にしたいこととお話ししたいと思います。

第一に、ホスピタリティを大切にすることです。ホスピタリティは、笑顔と挨拶から始まります。ホスピタリティとは「おもてなしの心」であり、おもてなしの本質は「相手を思いやる心」にあります。患者様の心に寄り添い、「心から安心して療養していただくには」を常に考えて看護を実践してほしいと願っています。心と心で繋がり向き合う看護が実践できた時、看護に対する喜びは大きなものになると確信しています。

第二に、高い倫理観を持つことです。これは普段からの思考や行動に左右される為、難しいところでもありますが、倫理的姿勢を持つことが、感性や正義感、人間性の豊かさを育んだり、患者様の意思や人生を尊重出来る、品格ある人材の育成に繋がると考えています。

以上二つの事を大切にし、今年の当院の方針である「安心安全な医療の提供」「相手の立場に立った親切な対応」を実践していきたいと思っています。患者さんの心に届く看護のため、お互いを尊重し、仲間で助け合い、それぞれの能力を引き出して看護に活かすことができる看護部にしていきたいと思っています。

今後、看護師一人一人が専門職として誇りと品格を保ち、自主的に考え、判断・行動できるよう育てていく事と、毎日、生き生きと仕事ができるように職場環境を整え、励まし続けることが、私の大事な役割の一つと考えております。看護の楽しさを伝え、人を育てていく。「前進あるのみ」をモットーに、自分の出来ることを出来るところから始めていく。その喜びがいつか生きがいになればいいなと思っています。

当院の理念「保健・医療・福祉を通じて地域社会へ貢献します」や基本方針を基に、「地域から信頼され選ばれる病院」を目指して、皆さまの協力を得ながら、もとより微力ではございますが全力を尽くしてまいります所存です。皆様方のご指導ご支援をお願い申しあげ、就任のご挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願い致します。



今年入った新人ナース達。  
よろしくお願い致します！



点滴練習中。確認作業の連続です。

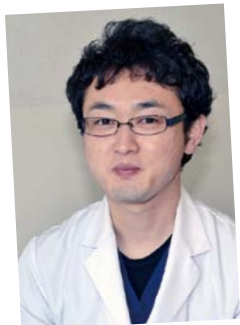


# 新任Dr. 紹介



4月より新しく当院の医師となった  
9名をご紹介します。

1. 出身地 2. 前赴任地 3. 特技・趣味 4. 一言コメント



## 内科

千堂 一樹 せんだう かずき

1. 鹿児島市
2. 鹿児島市立病院
3. 読書・ランニング
4. よろしく申し上げます。



## 内科

小山田 美紀 おやまだ みき

1. 鹿児島市
2. 南風病院
3. 食べ歩き・ねこ
4. 約6年ぶりの赴任となりました。楽しく頑張りたいと思います。宜しくお願い致します。



## 内科

田淵 雅裕 たぶち まさひろ

1. 鹿児島市
2. 出水総合医療センター
3. スポーツ（特に球技系）
4. 薩摩川内市は初めての土地で慣れないことも多いですが、出来る限り頑張りたいと思います。若輩者ですが、よろしくお願い致します。



## 内科

川平 真知子 かわひら まちこ

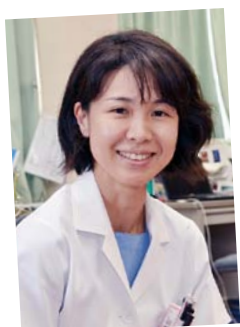
1. 鹿児島市
2. 鹿児島大学病院
3. 旅行
4. よろしく申し上げます。



## 内科

松本 洋之 まつもと ひろゆき

1. 薩摩川内市 2. 県立大島病院
3. ダーツ
4. 出身地の川内で診療に関わることが出来て嬉しく思います。未熟な面が多いですが、精一杯頑張りたいと思いますのでよろしくお願い致します。



## 外科

高江 芳恵 たかえ よしえ

1. 鹿児島市
2. 鹿児島大学病院
3. 剣道・三味線
4. 未熟者ですが、日々精進していきたいと思っています。川内には何かとご縁があり、よろしくお願い致します。



## 泌尿器科

山崎 丈嗣 やまさき たけし

1. 宮崎県
2. 鹿児島大学病院
3. ゴルフ、読書
4. 4月から3人体制になりましたので、昨年以上に泌尿器科が充実出来るよう頑張ります。



## 泌尿器科

上野 貴大 うえの たかひろ

1. 鹿児島市
2. 鹿児島大学病院
3. ゴルフ
4. よろしく申し上げます。



## 整形外科

本木下 亮 もときした りょう

1. 鹿児島市 2. 整形外科前原病院
3. 昔はドライブでしたが、最近は専らインターネット
4. 薩摩川内市は初めての土地で色々迷ってばかりですが、教えて頂けると有難いです。宜しくお願い致します。



# 診察日程案内

平成25年6月現在

■ は再診日です。

		月		火		水		木		金		土	
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
内科	糖尿病	西牟田 浩				倉野 美穂子		馬場 泰忠		久保田 敬子			
	消化器	千堂 一樹				青崎 眞一郎		前田 拓郎					
	肝臓	馬渡 誠一		呉建 最勝寺 晶子		呉建 樋脇 卓也		呉建 最勝寺 晶子		森内 昭博			
	循環器	福岡 嘉弘		福岡 嘉弘 網屋 俊		網屋 俊		福岡 嘉弘		網屋 俊			
	ペーパー外来 (第3・4金曜)									福岡 嘉弘			
	腎臓	濱田 富志夫		小山田 美紀		古城 卓真		濱田 富志夫 (紹介のみ)		小山田 美紀			
	呼吸器	※未次 又は萩原		※上村 和代				副島 賢忠					
一般内科	古城 卓真 岩田 美恵子		川平 真知子		田淵 雅裕 岩田 美恵子		田淵 雅裕		川平 真知子 岩田 美恵子				
外科	手術日	手術日		手術日		手術日		手術日		手術日		手術日	
	ストーマ外来 (第2水曜午後)			貴島 文雄									
小児外科	(一般外科手術)			池江 隆正 (13-16時)	(一般外科手術)			手術日	(一般外科手術)		池江 隆正 (13-16時)	池江 隆正 (第2-4土曜) (9時30分-11時)	
整形外科	村角 恭一 本木下 亮	病棟回診	手術日	村角 恭一 本木下 亮	検査	手術日	村角 恭一 本木下 亮	手術・検査	術後回診				
小児科	田中 主美 吉川 英樹	予防接種 受付11-12時 14-15時	田中 主美 吉川 英樹	予防接種 受付11-12時,14-15時 1ヶ月,11-13ヶ月健診 受付13-14時	田中 主美 吉川 英樹	予防接種 受付11-12時,14-15時 発達外来 受付14-15時	吉川 英樹 アレルギー外来 (第2・4木曜のみ) 受付9時半-11時	田中 主美 吉川 英樹	循環器 受付13-15時 予防接種 受付14-15時 (第2金曜のみ) 受付14時半-15時半	田中 主美 吉川 英樹			
泌尿器科	手術日		山崎 丈嗣 堂満 洋司	堂満 洋司 山崎 丈嗣	堂満 洋司 山崎 丈嗣	山崎 丈嗣 上野 貴大	堂満 洋司 山崎 丈嗣	手術					
産婦人科	産科 野口 慎一 婦人科 松尾 隆志	1ヶ月検診	手術日	松尾 隆志 比良 高明	予約検査	比良 高明 野口 慎一	手術	野口 慎一 松尾 隆志	予約検査				
眼科	非常勤医師	非常勤医師	木村 勝哲	木村 勝哲	木村 勝哲	木村 勝哲	木村 勝哲	木村 勝哲					
皮膚科	坂口 郁代	手術	坂口 郁代	予約診察	坂口 郁代	病棟	坂口 郁代	手術日					
放射線科	南立 亮	血管造影	小野原 信一	放射線治療	小野原 信一	放射線治療	西森 宏雄	放射線治療	小野原 信一	放射線治療	小野原 又は南立 又は西森		
緩和ケア外来			14-16時 安原 大輔 (精神症状緩和・隔週)				14-15時 貴島 文雄 (身体症状緩和・毎週)						
パインクリニック (第1・3・5土曜)											園田 拓郎 (予約制)		

- ※●呼吸器外来は月曜日又は火曜日と木曜日の診察になります。詳しくはお問い合わせ下さい。
- 予約が必要な診療科・検査がございます。恐れ入りますが事前にお問い合わせ下さい。
  - 担当医師は学会出張などにより不在・変更が生じることがあります。
  - がんに関する相談をがん相談支援センターで行っております。(9時～16時)

予約・お問い合わせは  
TEL (0996) 23-5221 (代表) 予約電話 月～金曜日  
内科:14時～17時 その他:13時～17時

## 理念

私達は、保健・医療・福祉を通じて地域社会に貢献します。

## 基本方針

1. 患者様の尊厳と権利を常に尊重します。
2. 医療情報の開示と懇切な説明による開かれた医療を実現します。
3. 私達は常に研鑽し、患者様本意の、良質で安全な医療を目指します。
4. 公的の中核病院として、地域の先生方と協力し、救急医療と高度の専門医療の推進に努めます。
5. 職員との協働と信頼によって、チーム医療の充実に努め、働きがいのある職場を作ります。

## 患者様の権利と責務について

### 権利について

1. 誰でも、個人の人格や価値観を尊重され、良質な医療を公平に受ける権利があります。
2. 病院や治療について十分説明を受けた上で、検査や治療方法など、自分の意志で決める権利があります。
3. 診療の過程で得られた個人の情報等 (プライバシー) は守られる権利があります。

### 責務について

1. 自分自身の健康に関する情報を、出来るだけ正確に医師や看護師に伝えて下さい。
2. 医療に関する説明を受けても十分理解できない場合は、わかるまで質問して下さい。
3. 病院の規則を守り、他の患者様の迷惑にならないようご配慮下さい。

## 病院案内



社会福祉法人 恩賜財団 **済生会川内病院**

〒895-0074 鹿児島県薩摩川内市原田町2番46号  
TEL (0996) 23-5221 FAX (0996) 23-9797  
<http://www14.synapse.ne.jp/saiseikaisen/>